

指導と評価の年間計画(家庭)〈例〉

岐阜県立〇〇〇〇高等学校

科 目	生活産業基礎	学 年	1	指導クラス	〇年〇組	指導者名	
単 位 数	2	使用教科書		副教材・問題集等			

1. 科目の目標

<p>家庭の生活に関わる産業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、衣食住、ヒューマンサービスなどに関する生活産業や関連する職業を担う職業人として必要な基礎的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 生活産業や関連する職業について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 生活産業や関連する職業に関する課題を発見し、生活産業を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。</p> <p>(3) 生活産業や関連する職業への関心を高め、適切な進路選択と専門性の向上を目指して自ら学び、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>
--

2. 評価の観点の趣旨

知識・技術 a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
生活産業や関連する職業について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	生活産業や関連する職業に関する課題を発見し、生活産業を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	生活産業や関連する職業への関心を高め、適切な進路選択と専門性の向上を目指して自ら学び、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

3. 指導及び評価計画

月	単元	指 導 項 目	予定時間	主な学習活動（指導内容）と到達目標	評価の場面・方法	評価の観点		
						a	b	c
4	オリエンテーション	生活産業基礎の学び方	1	・生活産業基礎を学ぶ目的や授業の概要を理解する。	ワークシート	○		
	(1)生活産業を学ぶに当たって	働くことの社会的な意義や役割	1	・働くことの社会的な意義や役割について理解する。 ・身近な事例を挙げながら、ものやサービスを生産・提供し、人々の生活を支えていることや社会に果たす役割などを考える。	ワークシート	○		○
		職業人に求められる倫理観	2	・産業や職業に関わる法令について理解するとともに、遵守する重要性について身近な事例をあげて理解する。	ワークシート	○	○	
		産業構造の変化と課題	2	・近年の社会変化と産業構造の変化を理解する ・産業構造の変化によるサービス化、ソフト化が進む現状について関心をもち、伴う課題解決に向けて考察する。	ワークシート レポート	○		○
5 ・ 6	生活産業の意義と役割	生活産業の意義と役割	1	・消費者の多様なニーズを理解するとともに、ニーズに対応した商品やサービスの必要性を理解する。 ・社会や産業全体の課題及び解決のために生活産業が果たしている役割について考える。	ワークシート 定期考査	○		○
			2	・社会や産業全体の課題及び解決のために生活産業が果たしている役割について考える。	定期考査	○	○	
	(2)ライフスタイルの変化と生活産業	社会の変化とライフスタイルの多様化	1	・社会の変化に伴い、ライフスタイルが多様化し、人々のニーズに対応して生活産業が発展していることを理解する。	ワークシート	○		
		生活産業の発展と伝統産業	2	・地域の伝統産業について歴史や現状を理解する。 ・地域の伝統産業を見学し、生活産業と伝統産業における課題を発見しその解決に向けて考察する。	ワークシート レポート	○	○	○
(3)ライフスタイルの変化に対応した商品・サービス	消費者ニーズの把握	3	・消費者の多様なニーズをとらえる調査方法や結果を商品開発等に活用する方法を考える。 ・実際に市場調査を実施し分析をする。 ・マーケティング管理の必要性を理解する。	ワークシート ポートフォリオ	○	○	○	
	商品・サービスの開発及び販売・提供	2	・生活産業に関わる身近な商品や、サービスを例にあげ、市場調査、分析の方法、新商品の開発、サービスの提供方法、流通経路、販売促進などの方法について理解する。	ワークシート ポートフォリオ	○	○	○	

				<ul style="list-style-type: none"> ・販売と生産の直結させるシステムについて理解する。 ・実際に、店舗設計、ディスプレイ、広告などの販売促進について考える。 		○		
		関連法規	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフスタイルの変化に対応した商品・サービスの提供に係る関連法規の概要や趣旨を理解し、関連する技術を身に付ける。 	ワークシート	○	○	
7 ・ 8 ・ 9 ・ 10 ・ 11 ・ 12	(4) 生活産業と職業	食生活関連分野	4 0 2 ・ 3 年次に学習する内容につながるように時間配分を調整する	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活に関わる産業（学校、病院及び企業などの給食、外食産業、コンビニエンスストア、スーパーマーケット及び、弁当や総菜等の中食産業、食品流通業等）について、意義と役割を理解する。 ・人々の食に対する意識や価値観が多様化していることを理解するとともに、多様なライフスタイルに対応した外食や中食の利用など、地元の食生活関連分野について調査し、食生活の変化の実態について理解する。 ・外食産業、中食産業における消費者のニーズや消費行動に対応した商品開発、メニュー開発、調理方法、サービスなどについて理解する。 ・食生活に関係する様々な資格や職業について職場体験活動や見学、職業人インタビューなどを通して興味・関心をもつ。 ・食生活産業に係る職業に就くための課題を発見したりして、その解決に向けて考察し、工夫できる。 ・食生活産業と職業について自ら学び、復興や社会の貢献に主体的、協働的に取り組もうとする。 	ワークシート 課題 ポートフォリオ	○	○	
		衣生活関連分野		<ul style="list-style-type: none"> ・アパレル産業やファッション小売り産業など意義と役割を理解する。 ・人々の感性や意識の多様化によって、ファッションが個性化し、多品種少量生産になっていること、ファッションがライフスタイル全般を提案するようになってきている状況を、既製品の販売状況や専門店の販売形態の状況について具体的な事例を通して理解する。 ・衣生活に関する様々な資格や職業について、ファッション専門誌や職場体験活動、見学、職業人インタビューなどを通して興味・関心をもつ。 ・衣生活産業に係る職業に就くための課題を発見したりして、その解決に向けて考察し、工夫できる。 ・衣生活産業と職業について自ら学び、復興や社会の貢献に主体的、協働的に取り組もうとする。 	ワークシート 課題 ポートフォリオ	○	○	
		住生活関連分野		<ul style="list-style-type: none"> ・住生活に関わる産業（注文住宅、建売住宅や企画住宅の建築設計や販売に関わる産業、住宅販売、インテリアやリフォームに関わる産業等）について、意義と役割を理解する。 ・人々がライフスタイル、価値観、感性に合った住居を求めている状況を、工務店やハウスメーカーの企画住宅の提案、トイレ、バス、キッチンにおける住宅設備及び壁紙、照明などのインテリアなどについて具体的な事例を通して理解する。 ・住宅展示場等を事例に、ライフスタイルに合わせた住宅設計や住宅リフォーム等が導入されている状況についても理解する。 ・住生活に関する様々な資格や職業について、職場体験活動や見学、職業人インタビューなどを通して興味・関心をもつ。 ・住生活産業に係る職場見学をしたり職業に就くための課題を発見したりして、その解決に向 	ワークシート 課題 ポートフォリオ	○	○	

